

JALグループにおけるSAFの利用 拡大に向けた取り組みについて

日本航空株式会社 ESG推進部長
小川 宣子
2024年2月21日



JAPAN AIRLINES

サステナブル・チャレンジフライト

国連SDGサミット期間にあわせて、「サステナブルな未来」をご体験いただくフライトにチャレンジ



みんなで行こう、サステナブルな未来へ。
A Sustainable Future Together

JAL 2030 ver.2

～サステナブル・チャレンジフライトで行く、ニューヨーク～
Sustainable Challenge Flights to New York

from HANEDA to FUTURE

2023.9.14 Thu - 20 Wed





JAPAN AIRLINES

国際線 A350-1000 羽田=ニューヨーク線 就航開始

A350-1000で運航する日本出発便の燃料搭載量の1%相当をSAFに置き換え



国内でのSAF製造・確保に向けた取り組み

業種を超えて航空のカーボンニュートラルに不可欠な国産SAFの普及・拡大に取り組む

ANA-JAL SAFに関する共同レポート

SAFの量産と活用について幅広く発信し、政府ならびに関係者と連携を図り、SAFの普及、拡大に取り組む



ACT FOR SKY

SAFやカーボンニュートラル、資源循環の重要性を訴えながら市民・企業の意識変革を通じて、行動変容につなげていく取組を展開



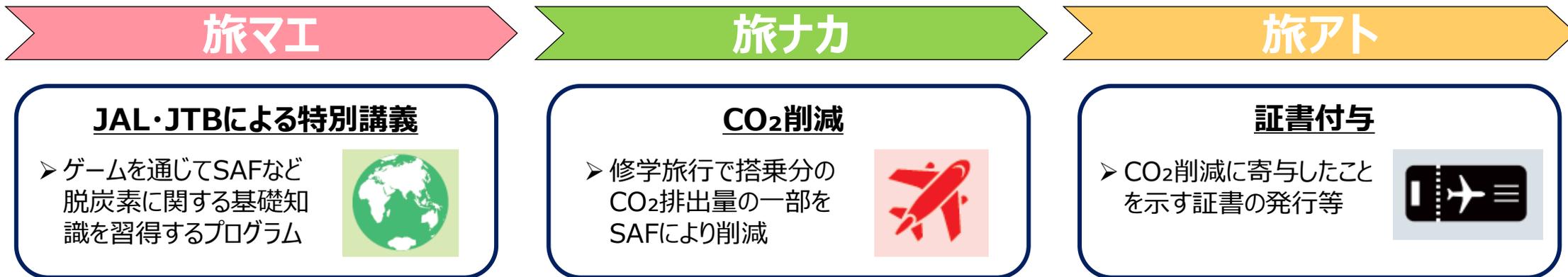
FRY to FLY Project

家庭や飲食店で使用された食用油（廃食用油）を回収し、SAFを製造する必要性を啓発する「FRY to FLYプロジェクト」に参画

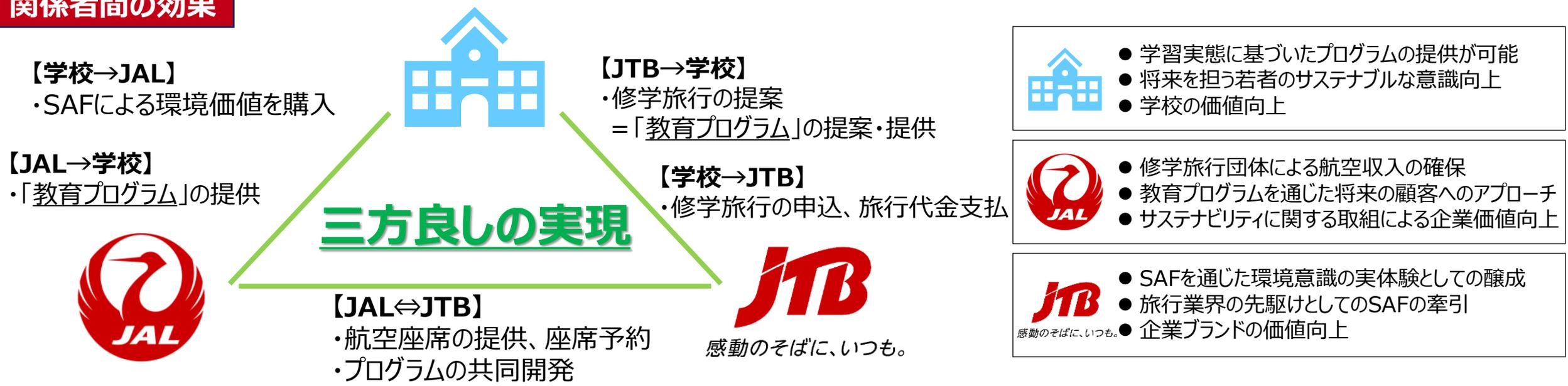


SAFをはじめとしたサステナビリティを学ぶ学校向け教育プログラム

旅行を通じて持続可能な社会の実現とそのための環境維持・創出を学生たちに伝え、サステナビリティへの意識の醸成を図る



関係者間の効果



明日の空へ、日本の翼



JAPAN AIRLINES